

# 高齢者肺炎球菌感染症予防接種説明書

奥州市

生涯で初めて高齢者肺炎球菌ワクチンを接種するときに限り、送付された予診票を使用し、一部又は全額公費助成にて接種を受けることができます。この説明書に記載された内容をよく読み、理解した上で接種を受けて下さい。

## 1. 肺炎球菌感染症とは

肺炎球菌感染症は、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。肺炎球菌による肺炎は、成人肺炎の25～40%を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。

## 2. 肺炎球菌ワクチンの効果

肺炎球菌ワクチンは93種類ある肺炎球菌のうち、23種類の肺炎球菌について予防するものです。肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぐ効果があります。

## 3. 肺炎球菌ワクチンの副反応

注射部位の発赤、腫れ、痛みなどがあり、発熱、頭痛、寒気、だるさなどがみられることもあります。稀に重い副反応として、アナフィラキシー（じんましん、呼吸困難、血圧低下など）、血小板減少性紫斑病、ギラン・バレー症候群、蜂巣炎等が報告されています。

5年以内の再接種の場合、注射部位の副反応が強くなる場合があります。

## 4. 予防接種を受けられない人

- (1) 接種当日、明らかに発熱している人
- (2) 重篤な急性疾患にかかっている人
- (3) 予防接種の成分によってアナフィラキシーショックを起こしたことがある人
- (4) その他、医師の判断により予防接種を行うことが不適当な状態にある人

## 5. 予防接種を受けるに際し、医師とよく相談しなくてはならない人

- (1) 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害などの基礎疾患のある人
- (2) 予防接種で接種後2日以内に発熱がみられた人又は、全身性発疹等のアレルギーを疑う症状がみられたことがある人
- (3) 過去にひきつけ（けいれん）を起こしたことがある人
- (4) 過去に免疫不全と診断されている人もしくは、先天性免疫不全症の近親者がいる人
- (5) 肺炎球菌ワクチンの成分に対してアレルギーを呈するおそれのある人

## 6. 予防接種後の注意

- (1) 接種部位を清潔に保ち、接種した当日は激しい運動を避けること
- (2) 接種局所の異常反応や体調の変化があった場合は、速やかに医師の診察を受けること
- (3) (2) の場合において、医師の診察を受けたときは、速やかに市へ報告すること

## 7. 健康被害救済制度について

高齢者肺炎球菌感染症予防接種によって引き起こされた副反応により、医療機関への入院を要する治療が必要になったり、生活に支障がでるような障がいを残すなどの健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく補償を受けることができます。申請の必要が生じた場合には下記問い合わせ先へご相談ください。

## 8. 肺炎予防のためにできること

- (1) うがい、手洗いにより感染を予防しましょう。歯磨きで口腔内を清潔に保つことも予防につながります。
- (2) 規則正しい生活、バランスの良い食生活、適度な運動、禁煙により体の免疫を高めましょう。

<問い合わせ先>

水沢：健康こども部健康増進課	予防接種係	TEL (0197) 34-2905
江刺：江刺総合支所健康福祉グループ	健康増進担当	TEL (0197) 34-2523
前沢：前沢総合支所市民福祉グループ	健康増進担当	TEL (0197) 34-0275
胆沢：胆沢総合支所健康福祉グループ	健康増進担当	TEL (0197) 46-2977 健康増進プラザ悠悠館
衣川：衣川総合支所市民福祉グループ	健康増進担当	TEL (0197) 34-2370